

鳥羽志摩中学校総合体育大会柔道の部開催要項

1. 期 日 : 平成26年7月19日(土) 集合8:00 計量8:30 開会式9:00
2. 会 場 : 鳥羽市武道館
3. 責任者 : 大会長 岡村 忠夫(鳥羽東) 会場 石井太佳夫(安乗中) 競技 尾上光彦(鳥羽東)
4. 競技方法
 - (1) 団体戦
 - ①試合は、リーグ戦で行う。(ただし、参加校数が多くなる場合はトーナメント戦とする。)
 - ②各試合は、選手(男子5名・女子3名)による点取り試合とする。編成は、全国大会に準じ、体重の重いものを大将とし、以下体重順に編成すること。また、補欠の選手のみ、選手と交代できる。ただし、体重順に編成し直すこと。計量は時間内に全員(男子7名・女子4名)が行う。
 - ③勝敗は、勝者数の多いほうを勝ちとし、勝者数が同じ場合は一本勝ちの多いほうを勝ちとする。一本勝ちも同じ場合は、一本勝ち以外の試合の内容(技あり等)で勝負を決する。それでも決しない場合は代表戦を行い、僅差で決する。
 - ④試合時間は3分間とする。
 - (2) 個人戦
 - ①試合は、トーナメント形式で行う。(ただし、参加者が少なくなる場合はリーグ戦とする。)
 - ②階級は男子8階級(50kg、55kg、60kg、66kg、73kg、81kg、90kg、+90kg)
女子8階級(40kg、44kg、48kg、52kg、57kg、63kg、70kg、+70kg)とする。
 - ③体重が適合しない場合は、失格とする。※無理な減量はしないこと。
 - ④本戦で勝敗が決しない場合は、1分30秒間のゴールデンスコアにより勝敗を決する。
 - ⑤試合時間は3分間とする。
 - (3) 審判
国際柔道連盟試合審判規定・「少年大会申し合わせ事項」に基づいて行う。
 - (4) その他
 - ①個人戦の出場選手を階級別に、7月9日(水)までに鳥羽東中・尾上まで報告する。
 - ②団体戦のオーダー表(模造紙1/4の大きさ)を各校で2部作成し、当日提出する。
 - ③柔道着は規定に合うものを着用する。
 - ④女子の下着は白の無地丸首Tシャツとする。(ワンポイントも認めない。)
 - ⑤ゼッケン(学校名・名字入り)を縫い付けるものとする。
 - (1) サイズは、横30~35cm 縦25~30cm
 - (2) 名字(姓)は上側2/3
 - (3) 学校名は下側1/3
 - (4) 書体は太字ゴシック体。(明朝体でも良い)男子は黒色、女子は赤色。
 - (5) 縫い付け場所は、後ろ襟から5~10cm下部のところで、対角線にも強い糸で縫い付ける。
- ④表彰については、団体戦は1位のみ、個人戦は8人以上の階級は3位まで、4人以上の階級は2位まで、4人未満の階級は1位のみ表彰を行なう。
- ⑤優秀選手については、団体戦優勝校より5名以内、その他の優秀選手は、個人戦の結果を参考に専門部で協議を行い決定する。
- ⑥県大会への参加については、男子団体戦は優勝チーム、女子団体戦はオープン参加、男子個人戦は各階級優勝者のみ、女子個人戦は各階級上位2名とする。—

鳥羽東中
大 加藤
副 中山
中 上村
次 寺西
先 木下

